

# はい！ ポーズ😊

## 3月生まれのみんな お誕生日おめでとう。



はやし れん  
林 蓮くん H18.3.2生  
れん、1歳おめでとう！お姉ちゃんたちからの激しい？愛情を受け、これからもたくましくわんぱくに、そして心の優しい子に育ってね。  
武並町上之洞 秀昭さん・悠子さん



おぐり まい  
小栗 舞ちゃん H18.3.2生  
舞ちゃん！1歳の誕生日おめでとう。元気で優しい子に育ってね。  
大井町横平 将貴さん・季代さん



すずき しおん  
鈴木 心温くん H18.3.4生  
1歳のお誕生日おめでとう！くりくりおめめと笑顔に毎日癒されます。これからはやんちゃぶりを発揮してね。  
大井町観音寺 友晴さん・文恵さん



まつい ゆめか  
松井 夢花ちゃん H18.3.4生  
1歳の誕生日おめでとう。いっぱい遊んで、すくすく育ってね。お姉ちゃんといつまでも仲良くな。  
大井町事業団宿舎第一 秀樹さん・悦子さん



きくち なつき  
菊池 菜月ちゃん H18.3.11生  
毎日、菜月の笑顔と寝顔に癒されています。パパとお風呂が大好きだけど、いつまで一緒に入るかな？  
明智町駅前町 純さん・真理さん



す み そら  
鷺見 空くん H18.3.12生  
空くん、1歳のお誕生日おめでとう！いつも翼お兄ちゃんと2人でかわいい笑顔を見せてくれてありがとう。これからはたくさん見せてね。  
長島町桜台 伸太郎さん・容子さん



い で たいせい  
井手 大晴くん H18.3.21生  
今はとっても甘えんぼうな大ちゃん。仲良しのいとこたちに囲まれてたくましく育ってね。  
大井町学頭7 基晴さん・志磨さん



まるやま しょうま  
丸山 翔天くん H18.3.22生  
お誕生日おめでとう！眠っているときは天使、起きてるときは怪獣！いたずら大好きでわんぱくだけど、翔天がいることで癒されています。これからは元気いっぱい大きくなってね。  
三郷町東組 芳尚さん・明代さん



い ど ゆずは  
井戸 柚葉ちゃん H18.3.23生  
健康で元気な明るい子に育ってね。  
大井町城畑 清仁さん・麻友さん



うちき ゆうか  
内木 優花ちゃん H18.3.31生  
わが家のアイドル優ちゃん、1歳のお誕生日おめでとう。パパママもあなたの笑顔で幸せな気分になります。いつまでもニコニコ笑顔の優花でいてね。  
大井町北関戸二 義仁さん・由紀さん

4月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で写っているもの)の裏に住所および自治会名、氏名(ふりがな) 生年月日、性別、電話番号、両親の氏名と簡単なコメントを添えて、3月15日(木)までにお申し込みください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。

申し込み・問い合わせ 〒509-7292 恵那市長島町正家 恵那市役所まちづくり推進課広報広聴係 ☎26-2111(内線314)



女性ならではの町づくりを目指す  
「モガ・サロン」代表

## 伊藤 千鶴さん

明智町市場町・64歳

「きれいなもち花を作ってみませんか」通りかかる親子や、大正村へ訪れた観光客に、明るく声をかけ、女性がいる。地元の主婦らで構成された町づくり団体「モガ・サロン」の伊藤千鶴さんだ。

平成11年、「日本大正村がやがや会議」に参加した。当時の交通安全婦人や商工会婦人部などの役員が、「女性だけでもまちづくりに参加できるのでは、活動場所があるので」と話し合い、「モガ・サロン」が誕生した。伊藤さんは当初からメンバーの代表を務めている。

活動目標を「地域の伝統行事を再現して、子どもたちに伝えよう」と決め、初めて考えたイベントは、旧正月に豊作や家族の健康を願って作られていた「もち花」作り。子どもたちが、お年寄りから習って参加できることが好評となり、訪れる人も年々増えている。

「やっぱり、イベントは始めるまでが大変。もち米は、農家の方から好意で分けてもらったり、みんなで買った集めて、前日から1斗6升のもちつき作業に追われます」と、その様子を思い出しながら楽しそうに話す。

もち花のほかにも、イベントに合わせ、その季節の旬な物を入れたうどん販売を始めた。菜の花を入れた

## 伝えたい伝統と味



クロスカンツリーで人気の菜の花入り「花うどん」

「花うどん」、つくしを入れた「五月うどん」、お月見に合わせた「月見うどん」。モガ・サロンの作る「季節うどん」は、今では評判を呼び、すぐに売り切れるほどの人気となった。

「うどんは地元のうどんを使うので、特産品の宣伝にもなるんです。イベントポスターは明智商業生にお願いしたり、食材を地域で分けてもらったりと、みんなが参加できることが目標です」と、少し誇らしげな笑顔で話す伊藤さん。

「これからは忘れかけている昔ながらの行事を思い出し、子どもから大人まで楽しめることを考えたい」。名前の由来である「モダンガール」のごとく、現代的で新しいものを考え、広めていく。伊藤さんの町づくり思想と活動は、まだまだ続く。

